

2021年5月24日
株式会社神戸製鋼所

「第2回 KOBELCO の約束賞」の表彰について

KOBELCO グループは、「第2回 KOBELCO の約束賞」表彰式を2021年5月20日に開催し、表彰案件を下記の通り選定いたしました。

KOBELCO の約束賞は、グループ企業理念を実践した活動をたたえ合い、意識変革や組織の活性化などの風土をつくることと、グループ企業理念に基づいた活動を共有し、各職場での実践につなげることを目的として2019年度から運用を開始し、今回で2回目を迎えました。

当社グループの国内、海外拠点から応募のあった計150案件について、従業員による投票や経営等による審査を経てグランプリを1件、準グランプリを3件、審査員特別賞を3件、特別賞を9件選定いたしました。

なお、表彰式につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンラインでの開催となりました。

こうした表彰案件は、当社がグループ企業理念に掲げる「安全・安心で豊かな暮らしの中で、今と未来の人々が夢や希望を叶えられる世界。」の実現に貢献していくものと考えております。KOBELCO グループは、今後もグループ企業理念に基づくサステナビリティ経営を推進してまいります。

(KOBELCO グループのサステナビリティ経営)

<https://www.kobelco.co.jp/sustainability/index.html>

<表彰案件>

1. グランプリ：(株) 神戸製鋼所 素形材事業部門 長府製造所 品質保証部

活動名：風土改革に向けた品質コンプライアンス教育

品質事案の風化防止施設である「KOBELCO 約束の場」より得た共感を職場に持ち帰り、品質学習館（品質コンプライアンス教育専用施設）を設置した。事業所内の全従業員を対象に品質コンプライアンス教育を実施し、ファシリテーターの進行のもと、動画・画像の教育プログラムの実施や参加者との双方向のコミュニケーションを行った。

2. 準グランプリ（信頼部門）：(株) 神戸製鋼所 神戸線条工場・神戸発電所職長会

活動名：近隣福祉施設へのクリスマスプレゼント

職長会で「当事業所は地域に支えられている。地域に喜ばれるようなことを

自分たちの手でやろう」という声上がり、賛同した従業員を巻き込みながら活動を開始。「主体的な取組み」「幅広い従業員との連携」「福祉施設の子供や高齢者との喜び・安心感の共有」を活動方針として取り組んでいる。有志からの寄付金や事業所内運動会でのバザー収益金で、毎年12月のクリスマスの時期に児童福祉施設や高齢者施設に向け、お菓子・車いすや歩行器等の福祉備品・家電製品などをプレゼントしている。日頃感じる機会が少ない「感謝される喜び」や「誇り」を感じることができ、そのことが「働きがい」にも繋がっている。

3. 準グランプリ（協働部門）：(株) 神戸製鋼所 本社部門 IT 企画部

活動名：Teams によるコミュニケーション変革

Teams によるコミュニケーション変革を当社 DX 戦略の取組みと位置付け、各種会議体で説明、賛同を得た後、各事業部門で推進担当と交流会を発足。メンバーの合意を得ながら足並みをそろえた展開を実施すべくグループディスカッションを行い、①全社ルール②KPI（目標）③展開・教育の体制整備について合意形成を行った。具体的な展開は下記。

- ・ Teams の機能や便利な使い方を体験してもらうべく、全社で研修を実施（集合研修、Web 研修を 100 回以上開催）
- ・ Teams 活用にあたってのガイドライン、動画マニュアルなどの整備
- ・ 気軽に問合せができる環境を Teams 上に構築し、誰もが質問および回答を閲覧できるようにした

結果として約 7,000 名が Teams を速やかに使用できることにつながり、当社グループの多様な働き方に貢献できた。

4. 準グランプリ（変革部門）：神鋼鋼線工業（株） 総務本部

活動名：企業風土変革への挑戦～私たちのクレド創造～

300 名を超える従業員と経営陣が「会社のありたい姿、クレド策定」などについて議論。その後 103 名のメンバーを募り「当社や従業員のありたい姿」「ステークホルダーからどう見られたいか」を議論。参加者の中から 23 名の代表者が集結し、すべてのステークホルダーに価値を提供し続けるために、当社に必要な価値観や行動を議論。最終的に、「意志」「団結」「挑戦」という価値観及び“体現する行動”を『神鋼鋼線クレド』として決定。クレド完成後は、カードやポスターなどのツールを配布して認知を図るとともに、従業員の理解・共感を深めるために、意見交換の場「クレドアSEMBリー」を展開した。

（神鋼鋼線クレド創造の歩み）

<https://www.shinko-wire.co.jp/saiyo/credol/>

5. 審査員特別賞：3件

○(株)神戸製鋼所 電力事業部門 神戸発電所 構外施設管理室
活動名：地域交流施設の運営による地域貢献および小学生への学習機会の提供

○KCMSA (KOBELCO CONSTRUCTION MACHINERY SOUTHEAST ASIA CO. LTD.) General
Affairs Department

活動名：海外拠点でのマングローブ植林活動と小学校への寄付活動

○(株)神戸製鋼所 鉄鋼アルミ事業部門 真岡製造所 品質保証室

活動名：出前情報交換会による品質の重要性の認識向上

6. 特別賞：9件

○(株)コベルコ科研 営業統括部

活動名：クラウドを利用した顧客満足度調査の実施

○コベルコ・コンプレッサ(株) 業務部

活動名：クラウド電子申請による社内業務効率化

○コベルコ建機(株) ショベル開発部

活動名：神六プロジェクト～中国設計者とのコラボ～

○(株)神戸製鋼所 鉄鋼アルミ事業部門 加古川製鉄所 神戸線条工場 線材
条鋼圧延部圧延技術室

活動名：awake 活動 2020

○(株)コベルコ科研 営業統括部 EV・電池プロジェクト室 EVGr

活動名：クラウド活用による業務効率化と情報共有化

○(株)神戸製鋼所 溶接事業部門 マーケティングセンターグローバル推進部

活動名：QC 交流会での海外拠点ビデオレター放映による国内外の一体感の向上

○(株)神戸製鋼所 鉄鋼アルミ事業部門 真岡製造所

活動名：管理職クリーンアップ活動

○神鋼汽車鋁材(天津)有限公司 品質保証課

活動名：材料試験室の実力と信頼性の向上

○ (株) コベルコ科研 営業統括部

活動名：Web セミナーによる PR 活動の活性化

* オンライン表彰式の様子

